

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（医療施設：医療機器その1）整備事業						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士吉田市立病院						
補助事業の成果の目標	最新の医療機器の整備及び老朽化・劣化した医療機器を更新することで市民に対しより安全で質の高い医療を提供し、先進かつ安定した地域医療の充実を図る。						
補助事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔内スキャナ</li> <li>・2色LED光源装置（Aladuck405）</li> <li>・高解像先端湾曲細径腹腔・胸腔鏡</li> <li>・超音波画像診断装置</li> <li>・耳鼻咽喉科用自動内視鏡消毒器</li> <li>・プレスステップ</li> <li>・MIP PNLシステム</li> <li>・麻酔器</li> <li>・消毒保管庫（電気式）</li> </ul>						
補助事業の始期及び終期	令和6年6月から令和6年10月まで						
事業費及び交付金額		R6年度					計
	事業費	円					円
	交付金額	26,799,300					26,799,300
		24,000,000					24,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>医療機器の更新により故障等の発生リスクが排除された。また、最新鋭の機器が整備されたことで、地域住民に対して迅速で安全性の高い医療を提供することができた。</p> <p>市の広報誌（令和7年5月号、8月号）や当院ホームページにおいて、新たに導入した医療機器について紹介するとともに、防衛省の交付金を活用し整備したことを周知した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	質の高い医療を提供するため、今後も耐用年数を超えている医療機器の更新を行う。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し。						

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（医療施設：医療機器その2）整備事業						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士吉田市立病院						
補助事業の成果の目標	最新の医療機器の整備及び老朽化・劣化した医療機器を更新することで市民に対しより安全で質の高い医療を提供し、先進かつ安定した地域医療の充実を図る。						
補助事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浸透圧分析装置 OSMO STATION2</li> <li>・全自動散薬分包機</li> <li>・多用途透析用監視装置</li> <li>・オートレフケラト／トノ／パキメータ</li> <li>・診察台一式</li> <li>・自動体外式除細動器</li> <li>・除細動器</li> <li>・産婦人科検診台フラリス</li> <li>・高圧蒸気滅菌装置</li> <li>・患者ベッド</li> </ul>						
補助事業の始期及び終期	令和6年6月から令和7年2月まで						
事業費及び交付金額		R6年度					計
	事業費	64,599,700	円				64,599,700
	交付金額	61,000,000					61,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>医療機器の更新により故障等の発生リスクが排除された。また、最新鋭の機器が整備されたことで、地域住民に対して迅速で安全性の高い医療を提供することができた。</p> <p>市の広報誌(令和7年5月号、8月号)や当院ホームページにおいて、新たに導入した医療機器について紹介するとともに、防衛省の交付金を活用し整備したことを周知した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	質の高い医療を提供するため、今後も耐用年数を超えている医療機器の更新を行う。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し。						

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共施設（交通施設：除雪用ホイールローダ）整備事業						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	山梨県富士吉田市下吉田4丁目897番3（石山倉庫）						
補助事業の成果の目標	<p>従来から本市の除雪路線については、重機を所有する業者への委託と、市所有の重機を除雪作業可能な業者に貸出し対応してきたところである。近年は、委託業者の規模縮小などから、主に市所有の重機を業者に貸出し対応しているが、現在の所有台数では足りず、小型中型重機をリースし対応している状況である。</p> <p>リース重機の除雪路線は、周辺住民の生活路線となっており、除雪しなければ市民生活に影響を及ぼす恐れがあるが、周辺地域は降雪地帯であり除雪用重機の需要が高くリースにより必要台数を確保することが難しい年もある。</p> <p>このため、新規に除雪用小型重機を購入し、市民生活に影響が生じないよう道路交通を確保する。</p>						
補助事業の内容	除雪用ホイールローダ（2台）の購入						
補助事業の始期及び終期	令和6年6月26日から令和6年11月27日						
事業費及び交付金額		R6年度					計
	事業費	11,352,000	円				円
	交付金額	9,000,000					9,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業で除雪用ホイールローダを購入したことにより、安心安全な道路交通を確保することができた。また、リース料や事務負担等の削減が図れた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネーム「特定防衛施設周辺整備調整交付金対象物件」の明記</li> <li>・防衛省エンブレムの明記</li> <li>・市のHPに掲載</li> <li>・市の広報誌に掲載</li> </ul>						
事業の改善措置及び今後の対応	本施設を長期的及び安全に使用できるよう定期的なメンテナンスを行うなど、適正な維持管理を行う。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（交通施設：上吉田東裏通り線）整備事業						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士吉田市上吉田地内						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線の路面舗装は、計画耐用年数を経過し、経年劣化による舗装面のひび割れや損傷が多く、騒音が発生している状況である。また路面標示が消えている区間が広く道路交通の安全面に影響を与えており、沿線の住民からも工事の要望がなされている、市の舗装補修計画において優先度が高い路線である。</p> <p>このため、早急に路面補修工事を実施し、道路交通の充実に図り快適な市民生活を確保する。</p>						
補助事業の内容	舗装補修 L=471.3m						
補助事業の始期及び終期	令和6年6月から令和6年10月						
事業費及び交付金額		R6年度					計
	事業費	円 24,601,500	円	円	円	円	円 24,601,500
	交付金額	23,500,000					23,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>舗装補修の実施後、路面の平坦性の向上が確認され車両の走行性、安全性が確保できた。また路面排水の状態も改善した。</p> <p>本事業を実施したことで道路交通の充実に図れ快適な市民生活を確保することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事中の立て看板に交付金事業である旨を記載</li> <li>・ 市の広報誌に掲載</li> </ul>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、路面性状調査の対象路線として舗装の劣化状況を注視していく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（交通施設：新町小明見線）整備事業						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士吉田市小明見地内						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線の路面舗装は、計画耐用年数を経過し、経年劣化による舗装面のひび割れや損傷が多く、騒音が発生している状況である。また路面標示が消えている区間が広く道路交通の安全面に影響を与えており、沿線の住民からも工事の要望がなされている、市の舗装補修計画において優先度が高い路線である。</p> <p>このため、早急に路面補修工事を実施し、道路交通の充実を図り快適な市民生活を確保する。</p>						
補助事業の内容	舗装補修 L=589.9m						
補助事業の始期及び終期	令和5年9月から令和6年11月						
事業費及び交付金額		R5年度	R6年度				計
	事業費	円 19,851,700	円 21,897,700	円	円	円	円 41,749,400
	交付金額	12,600,000	20,000,000				32,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>舗装補修の実施後、路面の平坦性の向上が確認され車両の走行性、安全性が確保できた。また路面排水の状態も改善した。</p> <p>本事業を実施したことで道路交通の充実が図れ快適な市民生活を確保することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事中の立て看板に交付金事業である旨を記載</li> <li>・ 市の広報誌に掲載</li> </ul>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、路面性状調査の対象路線として舗装の劣化状況を注視していく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（環境衛生施設：配水管工事その1）整備事業						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士吉田市新西原地内						
補助事業の成果の目標	<p>今回工事を行う配水管は、西吉田配水区の配管網の一部を形成する配水管である。この配水管は、昭和40年代から50年代に布設され老朽化が著しく、また耐震性に乏しく地震等の災害時には被害を受けやすい状況となっている。</p> <p>このため、新たに耐震管への布設替えを行い、地域住民へ災害に強い安全で安心な水道水の供給を図る。</p>						
補助事業の内容	配水管工事 DIP φ100mm L=557.3m φ75mm L=1.9m						
補助事業の始期及び終期	令和6年7月26日から令和7年1月31日まで						
事業費及び交付金額		R6年度					計
	事業費	47,985,300					47,985,300
	交付金額	37,820,000					37,820,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震性能に乏しい既設配管を新規の耐震管に布設替したことにより耐震性能が向上し災害時における被害の減少が見込めることとなり、沿線住民に対しより安定した水の供給ができ、給水サービス及び住環境の向上を図ることが可能となった。</li> <li>立て看板の設置によって交付金事業であることを周知した。</li> </ul>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も引き続き地域住民の理解を得ながら、西吉田配水区について、耐震性の乏しい既設管を新規の耐震管に布設替えし、地域住民への災害に強い安全で安心な水道水の安定供給を図る。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無							

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業（防災に関する事業：防災マニュアル作成事業）						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士吉田市六丁目1番1号						
補助事業の成果の目標	防災マニュアルを作成・配布し、市民の防災意識の高揚を図る。						
補助事業の内容	防災マニュアル作成						
補助事業の始期及び終期	令和6年9月19日から令和7年2月28日まで						
事業費及び交付金額		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	計
	事業費	円 4,042,500	円	円	円	円	円 4,042,500
	交付金額	2,600,000					2,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>防災マニュアルを広報紙と併せて市民に配布したほか図書館やコミュニティセンター等の公共施設等で配布を行い、市民の防災意識の高揚を図ることができた。</p> <p>防災マニュアルに、防衛省エンブレム及び防衛省の調整交付金事業を活用した事業である旨掲載し地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も引き続き新規転入世帯への配布や防災啓発の出前講座等で活用し、市民の防災意識の高揚に取り組む。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業 (医療に関する事業：生活習慣病対策【健康づくり事業】)						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士吉田市役所（富士吉田市下吉田6丁目1番1号）						
補助事業の成果の目標	転倒予防都市宣言において「生まれる前から目指せお達者100歳へ」を基本理念に掲げ、全市民が「1311運動」（1日3食、1日1運動、1日1整理）を合言葉に、食事、運動、環境づくりに取り組むことで、地域全体で健康づくりを推進し、「転ばないまち」を目指す。						
補助事業の内容	健康づくり事業に係る委託料等						
補助事業の始期及び終期	令和6年8月1日から令和7年2月28日						
事業費及び交付金額		R6年度					計
	事業費	9,750,985	円				9,750,985
	交付金額	2,501,000					2,501,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>各種イベントを利用し、啓発物品等の配布を通じて、「転倒予防都市宣言」、「1311運動」の啓発を行なった。また、広報誌への掲載の他、看板や壁画の設置、バスマスクやバス車内広告も実施し、上記の宣言・運動の周知を図った。ほかにも、運動教室やウォーキングアプリを活用して運動の機会を提供し、運動習慣の定着に努めた。</p> <p>定期イベント参加者数（毎月15日開催）：347人（延べ人数） 健康まつり参加者：350人（推計） ウォーキングアプリ登録者数（令和6年度末時点）：1,452人</p> <p>上記、啓発物品や周知看板等には、エンブレムとともに防衛省の補助事業である旨を記載し、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も機会を幅広く捉えて健康意識の啓発と転倒予防、1311運動の周知に努める。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業 (医療に関する事業：生活習慣病対策【がん検診事業】)						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士北麓総合医療センター(富士吉田市緑ヶ丘2丁目7番21号) 富士吉田市環境美化センター(富士吉田市小明見3丁目11番32号) 指定医療機関						
補助事業の成果の目標	富士吉田市における死亡原因第1位であるがんの早期発見のため、20歳以上を対象としたがん検診を集団、個別の方法で検査機関に委託して実施する。 土日の日程や乳がん検診の同時実施日の増加等、市民がよりがん検診を受けやすい環境を整備し、予防行動が取れるように支援する。						
補助事業の内容	がん検診等委託 (胃がん、肺がん、大腸がん、肝がん、前立腺がん、乳がん、子宮がん)						
補助事業の始期及び終期	令和6年8月1日から令和7年3月28日						
事業費及び交付金額		R6年度					計
	事業費	円 37,592,817					円 37,592,817
	交付金額	37,000,000					37,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	令和6年度は、待ち時間の短縮や新たな感染症流行時にも対応できるよう令和5年度に引き続き、受付時間の分散、体温測定を継続し、市民が安心・安全に受診できるように努めた。また、健診35日間のうち5日間を土日に設定したことや乳がん検診の同時実施日を15日間設けるなど市民がより受診しやすい環境を整備し、予防行動が取れるよう支援を行うことができた。 全市民に向けた健康ガイドブックの発行やWeb予約の浸透、メールやハガキでの個別受診勧奨を強化した。 広報及びHP、健康ガイドブックにて特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当している旨を記載して周知した。						
事業の改善措置及び今後の対応	よりわかりやすいリーフレットの作成等、がん検診の周知や勧奨方法を工夫していく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（交通施設・環境衛生施設：環境美化センターごみ処理施設第2駐車場及び災害廃棄物仮置場）整備事業						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士吉田市小明見地内						
補助事業の成果の目標	<p>近年、市環境美化センターごみ処理施設の会議室利用者の増加等により、駐車場に不足が生じている。また、この駐車場予定地は、災害廃棄物の一次仮置場としての利用も予定している。</p> <p>このため、新たに駐車場を整備し、市民の施設利用の利便性の向上を図るとともに、災害発生時においては、廃棄物の集積、処理、処分場として利用し、市民の生活環境の確保や災害復旧等の迅速化を図る。</p>						
補助事業の内容	第2駐車場及び災害廃棄物仮置場の整備						
補助事業の始期及び終期	令和5年度から令和6年度						
事業費及び交付金額		R5年度	R6年度				計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	5,157,900	28,697,900				33,855,800
	交付金額	3,600,000	26,000,000				29,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業により、市民が施設を利用する際の利便性向上が図られるとともに、災害発生時に廃棄物の集積、処理、処分を行うことで、市民の生活環境の確保や災害復旧等の迅速化が可能となった。</p> <p>本事業については、市の広報紙を通じて周知した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	駐車場の利用状況を把握し施設運営に反映する。また、今後見直す予定の災害廃棄物処理計画において、当駐車場を災害廃棄物仮置場として位置づける。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設（環境衛生施設：配水管工事その2）整備事業						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士吉田市中曽根・新西原地内						
補助事業の成果の目標	<p>今回工事を行う配水管は、西吉田配水区の配管網の一部を形成する配水管である。この配水管は、昭和40年代から50年代に布設され老朽化が著しく、また耐震性に乏しく地震等の災害時には被害を受けやすい状況となっている。</p> <p>このため、新たに耐震管への布設替えを行い、地域住民へ災害に強い安全で安心な水道水の供給を図る。</p>						
補助事業の内容	配水管工事 DIP φ100mm L=593.8m φ75mm L=8.4m						
補助事業の始期及び終期	令和6年9月30日から令和7年3月12日まで						
事業費及び交付金額		R6年度					計
	事業費	55,304,700					55,304,700
	交付金額	32,180,000					32,180,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震性能に乏しい既設配管を新規の耐震管に布設替したことにより耐震性能が向上し災害時における被害の減少が見込めることとなり、沿線住民に対しより安定した水の供給ができ、給水サービス及び住環境の向上を図ることが可能となった。</li> <li>立て看板の設置によって交付金事業であることを周知した。</li> </ul>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も引き続き地域住民の理解を得ながら、西吉田配水区について、耐震性の乏しい既設管を新規の耐震管に布設替えし、地域住民への災害に強い安全で安心な水道水の安定供給を図る。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業（防災に関する事業：火山防災啓発事業）						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	山梨県富士吉田市六丁目1番1号						
補助事業の成果の目標	市民に富士山火山噴火について正しい理解と備えを行っていただくため、火山防災冊子を作成・配布し、火山防災力の向上を図る。						
補助事業の内容	火山防災冊子作成						
補助事業の始期及び終期	令和7年1月から令和7年3月まで						
事業費及び交付金額		R6年度					計
	事業費	円 5,720,000	円	円	円	円	円 5,720,000
	交付金額	円 3,900,000					円 3,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	火山防災冊子を広報紙と併せて市民に配布したほか公共施設等で配布を行い、火山防災について啓発を図ることができた。 当該冊子と付属の防災マップに、防衛省エンブレム及び防衛省の調整交付金事業を活用した事業である旨掲載し地域住民への周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も引き続き火山防災冊子を活用した周知活動を行い、市民の火山防災に係る啓発について、さらなる浸透を図る。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無							

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業 (教育、スポーツ及び文化に関する事業：学校給食センター運営事業)								
補助事業者名	富士吉田市長								
実施場所	富士吉田市小明見三丁目6番1号								
補助事業の成果の目標	学校給食センターを安定的に運営することで、保育園児、児童及び生徒に対し、安心安全な給食を提供することを目標とする。								
補助事業の内容	学校給食センター運営費								
補助事業の始期及び終期	平成30年度から令和11年度まで								
事業費及び交付金額		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
		円	円	円	円	円	円	円	
	事業費	0	32,281,079	27,904,683	30,881,409	43,834,968	42,688,317	43,892,732	
	基金造成額	交付金	60,000,000	0	0	60,000,000	0	0	60,000,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	78,213	32,062	7,038	11,967	8,046	14,973
	計	60,000,000	78,213	32,062	60,007,038	11,967	8,046	60,014,973	
	基金処分額	0	20,000,000	20,000,000	20,117,313	20,000,000	20,000,000	20,034,986	
	基金残額	60,000,000	40,078,213	20,110,275	60,000,000	40,011,967	20,020,013	60,000,000	
								計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	円	
	基金造成額	交付金							180,000,000
		市町村費等							0
		その他							0
		運用益							152,299
計							180,152,299		
基金処分額							120,152,299		
基金残額							60,000,000		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心安全な給食を提供するために、業者からの報告書により調理食数及び衛生管理に則した業務運営を実施した。また、食物アレルギーの対応については「保護者面談記録表」などにより対応状況を確認した。</li> <li>・富士吉田市教育委員会ホームページに防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当して本事業を運営していることを掲載し周知した。</li> <li>・毎月給食日より一緒に配布している献立表に防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当して本事業を運営していることを記載し、保護者等に周知した。</li> </ul>								
事業の改善措置及び今後の対応	今後においても、保育園児、児童及び生徒に対して、安心安全な給食を提供し、安定的に学校給食センターを運営することができるよう、計画的な基金運用を計画し実施していく。								
事業評価に際しての第三者機関の有無	無し								

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業 (防災に関する事業：防災備蓄倉庫維持運営事業)								
補助事業者名	富士吉田市長								
実施場所	富士吉田市下吉田六丁目1番1号								
補助事業の成果の目標	災害発生時に物資供給機能等を果たす防災備蓄倉庫については、地域住民の安心安全を確保する上で重要な施設であることから、定期的な点検・修繕等の維持管理や安定した管理運用を行い長寿命化を図る。								
補助事業の内容	防災備蓄倉庫の維持運営								
補助事業の始期及び終期	令和7年3月から令和11年3月まで								
事業費及び交付金額		令和6年度							
		円	円	円	円	円	円	円	
	事業費	0							
	基金造成額	交付金	36,432,000						
		市町村費等	0						
		その他	0						0
		運用益	0					0	
	計	36,432,000							
	基金処分額	0							
	基金残額	36,432,000							
								計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	円	
	基金造成額	交付金							36,432,000
		市町村費等							0
その他								0	
運用益								0	
計							36,432,000		
基金処分額							0		
基金残額							36,432,000		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	定期的な点検・修繕等の維持管理や安定した管理運用を行い地域住民の安心安全に寄与することができた。 本事業について、市のホームページを通じ広く市民に周知した。								
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き防災備蓄倉庫の点検・修繕等の維持管理を行い、安定した運用を行う。								
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し								

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業 (医療に関する事業：子育て応援医療費助成事業)						
補助事業者名	富士吉田市長						
実施場所	富士吉田市下吉田6-1-1						
補助事業の成果の目標	我が国の年間の出生数は、第2次ベビーブーム以降、毎年減少を続け、近年まで緩やかな減少傾向となっている。 少子化の原因の一つとして子育てに対する経済負担の増加があることから、少子化対策の一環として、家庭の子育てにおける経済負担を軽減する目的で、子ども(0歳～18歳)が病院などを利用した際の医療費の一部を助成する『子育て応援医療費助成事業』を行うことで、市民にとって子育てし易く、住み良い環境を整える。  参考指標 令和5年度 医療費助成利用者 (R6.3.31現在) ・利用人数 6,541 人 ・利用件数 92,494 件 ・総助成金額 191,769,143 円 (防衛省 山梨県及び富士吉田市の助成金総額)						
補助事業の内容	子育て応援医療費の助成費						
補助事業の始期及び終期	令和2年度から令和10年度まで						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		円	円	円	円	円	
	事業費	65,892,454	100,056,440	106,179,199	123,935,715	129,683,055	
	基金造成額	交付金	158,056,000	0	0	110,000,000	0
		市町村費等	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		運用益	30,838	41,330	15,582	7,670	82,273
	計	158,086,838	41,330	15,582	110,007,670	82,273	
	基金処分額	40,000,000	40,000,000	40,000,000	38,151,420	40,000,000	
	基金残額	118,086,838	78,128,168	38,143,750	110,000,000	70,082,273	
						計	
	事業費					円 0	
	基金造成額	交付金					268,056,000
市町村費等						0	
その他						0	
運用益						177,693	
計					268,233,693		
基金処分額					198,151,420		
基金残額					70,082,273		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度は、昨年度よりも利用件数は約2,400件、利用人数も約350件近く減少しているが、総助成金額については、ほぼ横ばいとなっており、ひとりあたりの医療費が増加していることが伺える。成果として、子育てに対する経済的負担の軽減に寄与し、市民にとって子育てし易い環境の整備づくりに貢献することができた。</li> <li>令和6年度 利用人数 6,207 人 利用件数 90,128 件 総助成金額 191,608,177 円</li> <li>・富士吉田市ホームページの本事業の紹介ページに防衛省関連補助事業であることを記載した。</li> <li>・新規受給者に対して渡す利用案内のパンフレットに、防衛省関連補助事業であることを記載した。</li> <li>・富士吉田市ホームページに防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した基金管理事業に関する基金全体計画書を掲載し、継続的に事業を実施し効率的に運営がなされていることを周知した。</li> </ul>						
事業の改善措置及び今後の対応	住民への周知を徹底し、他の子育て関連事業との連携を検討するなど、市民にとって子育てし易く、住み良い環境を整えていく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業 (教育、スポーツ及び文化に関する事業：学校給食費助成事業)								
補助事業者名	富士吉田市長								
実施場所	富士吉田市の各小中学校								
補助事業の成果の目標	市立学校に在籍する児童及び生徒の保護者の経済的負担を軽減するとともに、子育て支援及び児童生徒の健全な育成を支援することを目的とする。								
補助事業の内容	学校給食費の助成								
補助事業の始期及び終期	令和元年度から令和7年度まで								
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
		円	円	円	円	円	円		
	事業費	0	146,858,150	154,357,090	151,389,370	145,909,180	143,226,650		
	基金造成額	交付金	113,958,000	0	125,164,000	0	0	0	
		市町村費等	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	
		運用益	0	91,166	25,917	31,760	21,973	51,827	
		計	113,958,000	91,166	125,189,917	31,760	21,973	51,827	
	基金処分額	0	40,000,000	40,000,000	50,000,000	40,000,000	20,000,000		
	基金残額	113,958,000	74,049,166	159,239,083	109,270,843	69,292,816	49,344,643		
								計	
		円	円	円	円	円	円	円	
	事業費							741,740,440	
	基金造成額	交付金							239,122,000
		市町村費等							0
その他								0	
運用益								222,643	
計								239,344,643	
基金処分額							190,000,000		
基金残額							49,344,643		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市立小中学校に在籍する富士吉田市の児童生徒の保護者に対し、学校給食費補助金を支給し、学校給食費の無償化を実施した。また、小6・中3の保護者に対し、アンケートを実施し、ほとんどの家庭において経済的負担が軽減していると感じてることが分かった。</li> <li>・給食費無償化となり、これまで教職員が担っていた徴収事務がなくなり、教職員の事務の軽減に繋がった。</li> <li>・富士吉田市教育委員会ホームページに防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当して本事業を運営していることを掲載し周知した。</li> <li>・富士吉田市ホームページに防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した基金管理事業に関する基金全体計画書を掲載し、継続的に事業を実施し効率的に運営がなされていることを周知した。</li> </ul>								
事業の改善措置及び今後の対応	今後においても、保護者の経済的負担を軽減し、児童生徒の子育て及び健全な育成を支援することができるよう、計画的な基金運用を計画し実施していく。								
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								